

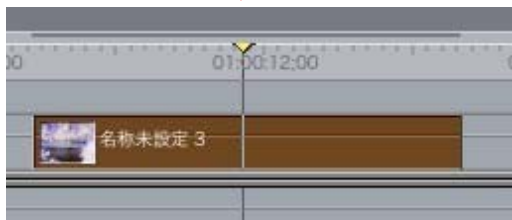
FxScript Trial

Super+

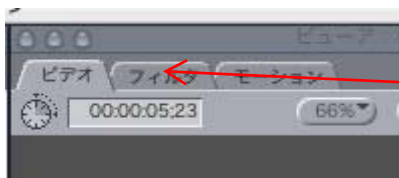
- ・ フィルターの設定
- ・ プラグの機能 プラグ機能の説明は横幅に設定してください
- ・ ナビゲーション機能の解説

Filterの設置

まずプラグをライブラリー→Application Support→Final Cut Pro System Support →Plugins に入れる。
そしてFCPを立ち上げる。（プラグは起動したときしか読まない）

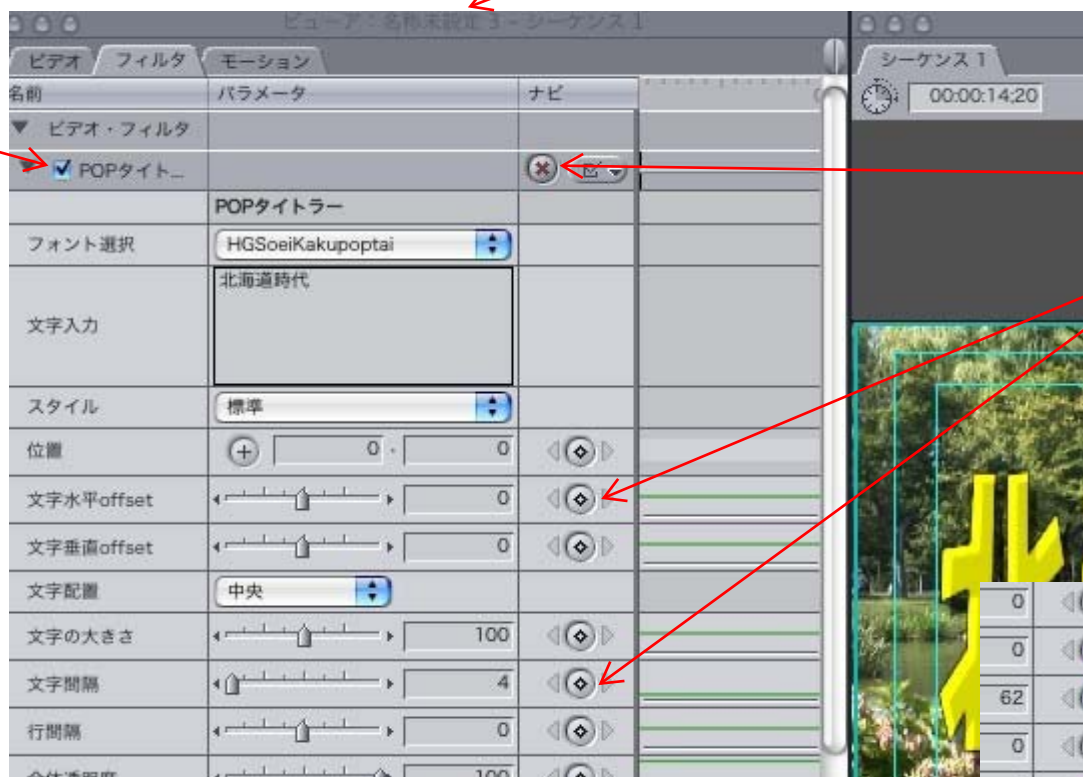


次にシーケンス上の映像をクリックして上方のエフェクト内のフィルターを選びFxScript Trial内の効果を選択する。



フィルターがセットされたのでビューアーのフィルターを押す。

ここを押すと効果がパスされる



ナビゲーション

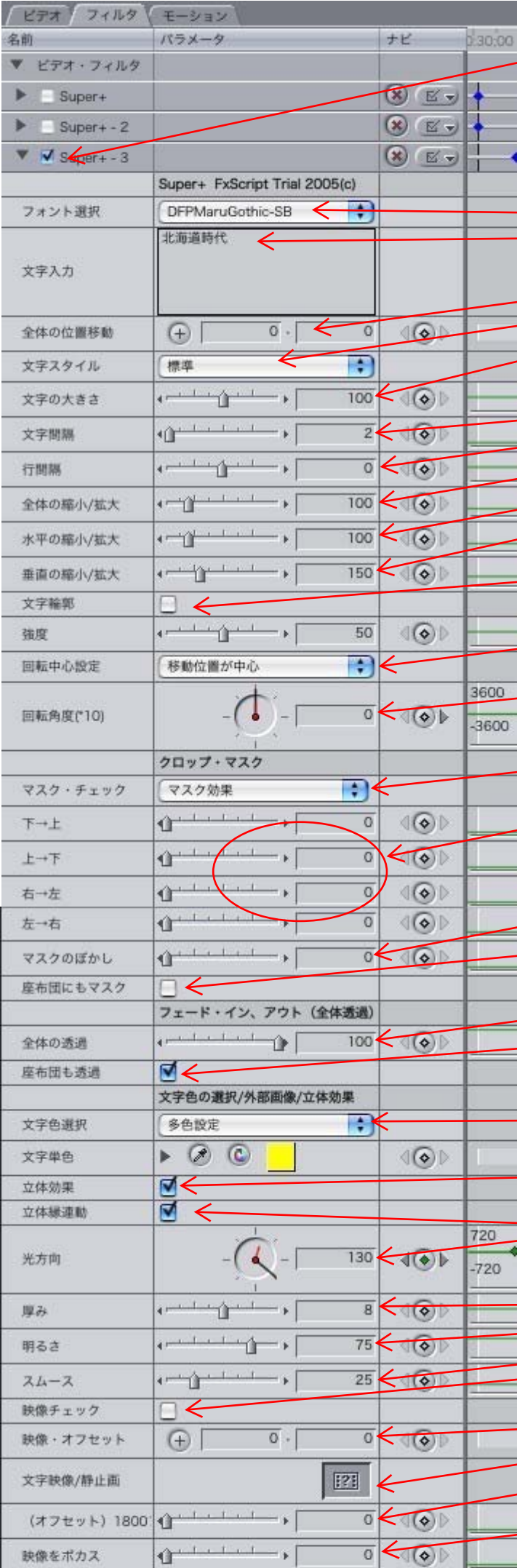
ここを押すとナビゲーションの設定が全部クリアされる

項目ごとに設定

シーケンスの映像の進み具合に応じて数値を変化させる。これでレンダリングをかけると連続的に効果が変化する。



画像に設定されたプラグ



スーパーは重ねて使うことが多いので一つの画面に3つ重ねていますがここでは3つ目が有効となっています。

このプラグは白の編集データを対象としてスーパーをいれるフィルター仕様です。

文字入力部分
フォントの設定を行います
テキストを入力します

文字の位置を設定します
文字スタイルを選択します。
文字の大きさは100で設定されています。大きさの変更は下記の全体・水平・垂直の縮小/拡大で変更してください。

水平の文字間隔を設定します。
垂直の行間隔を調整します。
文字の大きさの縮小/拡大を行います
文字の水平方向の縮小/拡大を行います
文字の垂直方向の縮小/拡大を行います

文字の輪郭を設定します。(通常は使用することはありません)

文字を回転させるときの中心を設定します
(通常は移動位置が中心の設定です)
回転角度は左右10回転の設定が出来ます

クロップマスク設定
マスクチェックは白線と黒線の設定が出来ます

上下左右のマスクが設定できます。これは最終ページを参考にして効果を設定してください(ナビってなんだ)

文字をナメ出しするときにマスクをボカす事ができません。座布団にもマスクをチェックすると最下段で設定する座布団にマスクの効果が得られます。

全体のフェード・イン、アウトが設定でき座布団にも投下をチェックすると座布団にも効果が得られます。

文字色の設定
文字色は単色、多色、グラデーション、外部映像の設定が出来ます。
立体効果はポップタイトル効果と同意味です
立体縁連動は下記の光方向と連動して外縁が連動して動きます。
ポップタイトル効果は文字設定の垂直を150程度に設定してください

立体効果の厚み調整です。
明るさの調整です。
抜け具合の調整です。
画像チェックは文字中に挿入された動画がどの位置にいるかチェックすることが出来ます
画像位置の設定が出来ます。
画像挿入です。
画像はクリップした最初から動きますので1800フレーム内で開始位置の設定が出来ます。
映像が生々しい場合はボカします。



映像が生々しい場合はボカします。

中縁の設定です。
中縁色の設定です。
中縁の巾を設定します。
抜け具合の調整です。
中縁の水平が移動できます
中縁の垂直が移動できます

外縁の設定です。
チェックすると外縁だけのアウトラインになります
外縁色は単色、多色、グラデーション、外部映像の設定が出来ます。

外縁の単色設定です
画像チェックは外縁に挿入された動画がどの位置にいるかチェックすることが出来ます
画像位置の設定が出来ます。
画像挿入です。
画像はクリップした最初から動きますので1800フレーム内で開始位置の設定が出来ます。
映像が生々しい場合はボカします。

外縁線の巾の大きさです
外縁の抜け具合の調整です
外縁の透過を設定できます
外縁の水平移動ができます
外縁の垂直移動ができます

グラデーション設定です。
グラデーション・チェックは中色や外縁と全体画像の相対的な位置のチェックができます
グラデーションの位置を設定できます。
グラデーションの角度を設定できます。
グラデーションの効果度や巾を設定することが出来ます
グラデーションの開始色、終了色の設定です

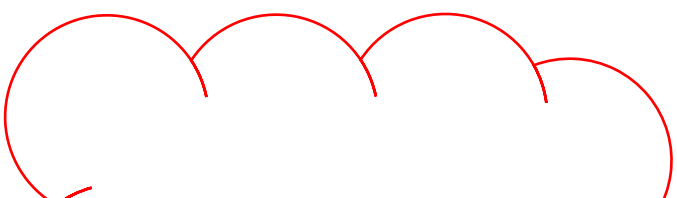
多色設定です。
多色設定はベース色を含め全部で6色の色を設定できます。

ベースカラーは下地ですので位置設定などはなく単色設定となります。
多色設定は1~5まであり、順番に上から下の順に優先色となりcolor5が一番上の色となります。

各色は位置と左右上下で場所を設定でき色の設定を行います。

位置などは画面と多色チェックを使いながら設定します。

colorについては5まで割愛



Super+

座布団の設定

座布団の選択は効果なし、文字と連動、文字と連動しないの3つの選択があります。文字と連動する場合は回転や縮小/拡大も連動します。連動しない場合は座布団は静止位置で設定することができます。

座布団は単色、画像色アレンジ、グラデーション、外部映像の4つが設定できます。

座布団の大きさを設定します（通常100）
座布団の透明度を設定します。

画像色アレンジは色合いで設定した色に下地の色が単色に設定することができます。色合いが強い場合は明るさや透明度で調整します

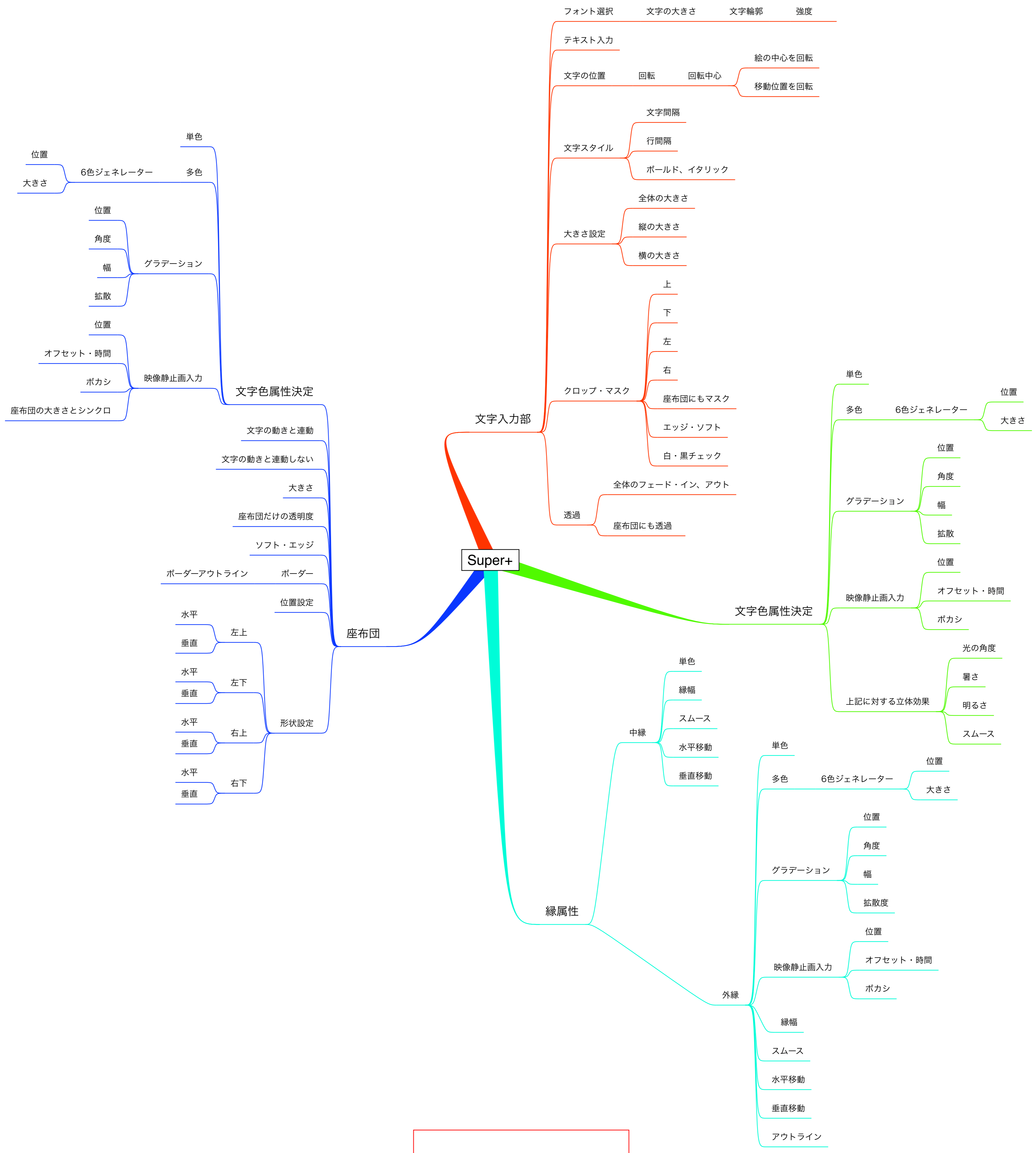
座布団はエッジとボーダーの2種類を設定することができます。エッジの選択をしエッジボカシを使うと下地がグローになります。またボーダーは巾や色を設定することができます。ボーダーラインをチェックすると座布団が透明でもボーダーがしっかり見えます。

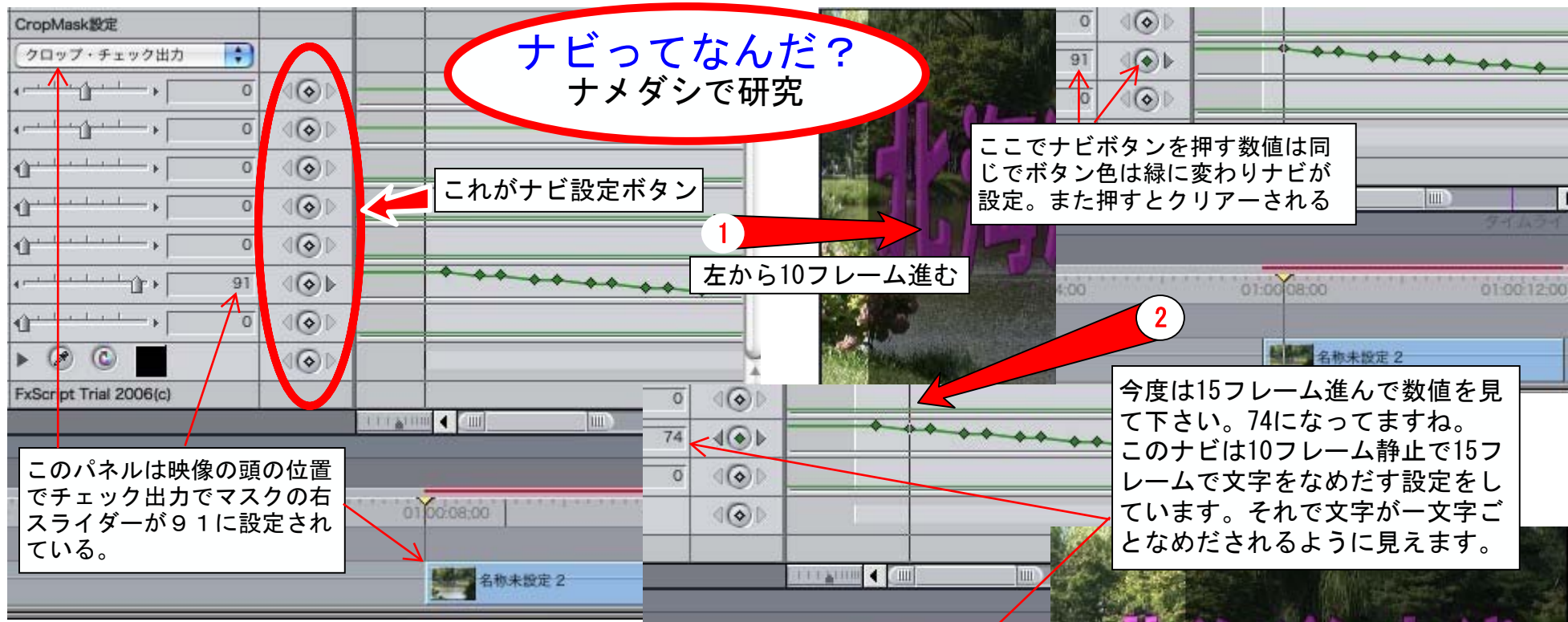
座布団の全体位置の設定ができます
また座布団は四角形の4つの頂点を水平、垂直に設定できる8つのスライダーがあり座布団の形状を変化させることができます。

座布団にも動画を挿入することができます
座布団映像と全体の映像の相対的な位置をチェックします。
映像の位置設定ができます。
座布団映像が縮小/拡大するときに連動して大きさがかわります。
クリップの映像開始ポイントを1800フレーム以内で変更ができます。

座布団映像をボカすことができます。







ナビってなんだ？
ナメダシで研究

これがナビ設定ボタン

1
左から10フレーム進む

ここでナビボタンを押す数値は同じでボタン色は緑に変わりナビが設定。また押すとクリアーされる

このパネルは映像の頭の位置でチェック出力でマスクの右スライダーが91に設定されている。

2
今度は15フレーム進んで数値を見て下さい。74になってますね。このナビは10フレーム静止で15フレームで文字をなめだす設定をしています。それで文字が一文字ごとなめだされるように見えます。

右のタイミングをそのまま進めて最後の一文字まで行った設定。数値が24.5まで変化しているのがわかります。

3

デモ映像を見る
クリック



ナビゲーションの説明

ナビは最初にボタンを押したら設定モードに入り時間軸を進めるに従い数値を変化させるかナビボタンを押すことで設定されます。設定が終わったらレンダリングをかけるとポイント、ポイントのキーフレーム（ナビで設定した位置）間が自動的に計算され動きが連続して見ることが出来るようになります。

フィルター系のプラグでナビボタンのあるものは全てナビ設定が出来、連続して効果をコントロールすることができます。

